

～成女学園 オンライン授業 奮闘記～

2020.5.29

編集：鈴木暁士

緊急事態宣言と共にスタートした令和2年度…成女学園では、かなり初期の段階から Zoom を導入し、生徒の状況の把握・学習機会の確保に努めてきました。緊急事態宣言が解除されるまでの生徒・教職員の奮闘ぶりをご紹介します。

成女学園のここがすごい！！

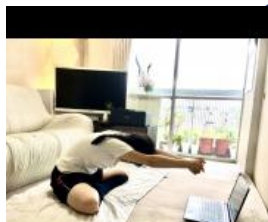
成女学園では Zoom を 4 月 13 日には導入を開始し、WEB 課題や、ビデオ授業を活用しながら、ほとんど休校期間を作らずに授業を開始しました。はじめは生徒・教員それぞれが手探りでしたが、少しずつ WEB 課題からライブ授業に切り替え…5 月に入る頃には 1～7 時間目までのすべての授業をライブ配信する状況になりました。



(もちろん実技科目も実施しています♪)

ここまでの状態になるのは簡単ではありませんでしたが、保護者の方々の大きな協力を得ながら、全校で一丸となり一気に ICT 化を進めました。「長時間の PC 環境は生徒たちにとっても大きな負担になるのでは？」という懸念もありましたが、逆に生徒たちが一生懸命に授業に食らいついてくれました。「生徒たちの期待に応えたい！」そんな思いで成女学園のライブ配信授業は作られていきました。

在校生の保護者からこんなお声をいただきました！



体育は体育着に着替えて！

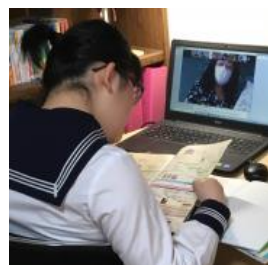


自宅での 1 コマ

緊急事態宣言下、その後の外出自粛の中でも、娘は朝起きると制服に着替え 8 時 30 分には朝礼に参加し、1 時間目から長い日は 7 時間目まで自宅で授業を受けております。学校は登校自粛になった時期の早い段階からいつもと同じ状態を意識しこのようにオンラインでの授業を始めており、生徒たちの生活リズムと学ぶ意欲を守ってくれていると感じております。

開始当初は慣れないオンラインでの授業に娘も親の私も戸惑う事もありましたが、先生方もおそらく初めての事でありながら万全の対策を取ってくださり、今ではほとんど問題なくスムーズに授業を受ける事ができております。

授業はもちろん双方のものであるため、発言や質問もします。普段見られない娘の学校での姿や授業風景を少しですが私も見る事ができ、各先生方の授業への工夫を感じ、感心することも多いです。自粛期間はずいぶん長くりましたが、この状況が落ち着き、世の中が通常に戻った日にも、娘は今朝と同じ様に早起きをし、元気よく家を出て学校に向かうことができるでしょう。生徒達の日常を守ってくれている学校には感謝し、この状況にしっかり対応する娘の頼もしさを嬉しく見守る毎日です。



自宅での 1 コマ

Zoom の授業では ICT の操作や対応といった点でとても良い経験となっています。通信トラブルなどありますが、対処方法も含めそれもまた勉強だと思っています。

web 授業だと周囲に確認できない分かえって集中し先生方の熱意も伝わって学習意欲が高まっています。遅刻しないようミーティングルームへ入室する緊張感がありますが、生活リズムがつきスムーズな登校再開に繋がると感じています。

周囲に聞くとここまで取り組んで下さっている学校は少ないようです。先生方のご尽力のお陰です。今は先生やクラスメイトに画面越しでしか会えませんが、娘は登校再開を心待ちにして頑張っています。



自宅での 1 コマ

毎日、最大 7 限分の Zoom 授業で、疲れてしまわないか心配でしたが、本人は集中して取り組んでいる様子です。課題だけという対応の学校もある中、成女学園では、ライブの形で双方向の授業を行うことができます。たまにこっそりのぞいて、先生の講義をとっても興味深く聴いております。



自宅での 1 コマ

「こんな時だからこそできる教育を！」成女学園では、今後もますます時代の流れに合わせて進化を続けていきます。

コメントをお寄せくださいました保護者の皆様ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いたします。